

東疇小学校 P T A 活動報告

■概要

岡山市南部 JR 妹尾駅南側に位置する総児童数 400 名規模の小学校

■PTA 活動で心掛けた事

- 1) 前年踏襲による事業だけでなく、現在望まれている新しい事業を推進する
- 2) 共稼ぎ世帯が増えた事や各種団体の役員の仕事が重なっているなど家庭の負担を考慮する
- 3) 最適な活動とするために学校と密に連携する

■取り組んできた事

1. 知的好奇心を刺激する企画

- ・保護者が興味を持ち、それが児童に伝播するような企画を開催

1) 科学実験教室「玉ねぎから DNA をとりだそう！」

- ・家庭にあるものを使って DNA を採取する実験を参加費無料で開催
- ・協力いただいた施設の研究設備も見学
- ・3 学区 PTA 合同企画として開催（東疇小、興除小、曾根小）
- ・児童 10 名と保護者 11 名の参加となり、保護者からも好評でした。

2) Scratch でプログラミング講座

- ・プログラミングを体験できる講座を保護者受講も可能として受講料ひとり 1,000 円で開催
- ・児童 17 名、保護者 9 名の参加
- ・2 時間の講座でしたが、みんなの興味は尽きることなく、質問が絶えることもなく、とても楽しそうに受講していて、保護者からも好評でした。
- ・早く家に帰って続きをやりたいという声も複数聞こえてきて開催した甲斐がありました。

2. 個人情報保護法への対応

- ・個人情報の取り扱いについてホームページにて公表
- ・個人情報保護委員会へ問い合わせながら運用
→その中で注意が必要と感じたところを紹介します。

① PTA 新聞など会員に配布する紙面に個人情報を掲載する場合は、第三者提供にあたるため、PTA 新聞掲載など利用目的を明確にしたうえで本人からの同意が必要。

② PTA 新聞に氏名と将来の夢を掲載する場合、将来の夢については個人を特定する情報ではないので掲載への同意を得る必要はないが、取得する項目として同意書に明記する必要がある。

3. 夏休みプール開放の廃止

- ・安全面に大きな不安

静かに溺れることへの対応の難しさや、本来であれば水着着用での監視のところ普段着や日傘をさしての監視となっているなど

- ・利用率の低さ：平均利用率が 12.6%、最小人数 9 名
- ・当番として投入される役員数：約 80 名

→勘案して廃止

4. ふれあい活動の廃止

- ・通常授業内での開催していた

→授業数増加などを見据えて廃止

5. 専門部を 4 つから 3 つに再編

- ・上記のように事業の見直しを図った結果、3 つの専門部での運営が可能と判断

＜その他の主な見直し＞

- ・PTA バレーボールは任意
- ・ベルマークは任意

6. サークル、ボランティアの仕組みを導入

＜サークル＞

- ・既存の事業に縛られることなく自由に活動してもらうため
- ・3 名以上の仲間が集まることで発足申請が可能

＜ボランティア＞

- ・役員でない方でも PTA 活動に気楽に参加してほしい
- ・29 年度協力者数：18 名

7. 総会時期を 5 月から 4 月に変更

- ・新役員の活動開始を早めるために変更しました。

（5 月の運動会準備、新聞作成に好影響）

8. 役員選出時期を 4 月から 2 月に変更

- ・総会時期変更に伴い時期を前倒し
- ・新学期にならないと学級での選出ができないという課題

→学年での選出とした